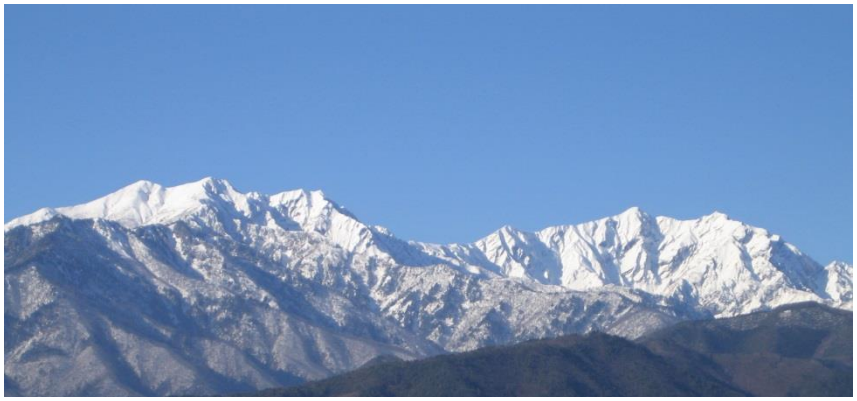
大北地区賛助会報

NO．１４７号

令和２年　１月１７日

(公財)長野県長寿社会開発センター
大北地区賛助会　発行
大町保健福祉事務所　福祉課
☎０２６１（２３）６５０７

１２月末　賛助会員数　大北地区　１５６名・県全体　２,５０４名



謹賀新年

会員皆様のご健勝と
ご多幸、お家のご繁栄を
ご祈念申し上げます。
今年もよろしくお願
い致します。

年頭のご挨拶

大北地区賛助会長　伊藤　甚弐

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、幸多き新春をお迎えのことお慶び申し上げます。

昨年は、賛助会事業に対し、会員の皆様方のご協力をいただき、計画した事業が滞りなく終了しましたこと、厚く御礼申し上げます。今年も心新たに、会の運営に取り組む所存です。よろしくお願い致します。

昨年は、今までの行事に加え、大北全体での一日バス旅行を実施しました。初めての試みでしたが、大勢の皆様の参加を頂き交流を深めることができました。

賛助会も会員の高齢化が進んでおりますが、一昨年、昨年とシニア大学の卒業生の入会が少しずつ増えてきており、賛助会の活性化に寄与していただいています。

また、シニア大学時代のサークル活動が、賛助会入会後も継続し精力的に、活動している仲間の皆さんがおります。

今後、高齢化が進む中、同世代の仲間づくり、生きがいづくりの一助に、賛助会がなれるよう邁進したと思います。

年頭にあたり、会員各位のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ新年のご挨拶と致します。

令和元年度 会員講座が開催されました【１０月３１日（木）１０時～１１時３０分　於）合庁】

《講座内容》　「仁科神明宮、棟札から見た仁科氏の歴史」
《講　　師》　荒井 今朝一 先生（大町市教育長）

５０名を超える皆さんにお集まりいただきました。
★2019 年は、20 年に一度の式年正遷宮祭を迎えました。南北朝の（1376 年）から造営棟札は全て保存されており、600 年を超える長い間一度も欠かすことなく奉仕され、その記録を遺してきたことは、全国に例がない・・・。改めて、仁科神明宮の素晴らしさを思いました。

◆◆　１０月２５日（金）富山県へ研修会バスツアー ◆◆　　２３名が参加！

瑞龍寺⇒氷見漁港場外市場⇒広貫堂⇒源ますのすしミュージアム⇒しろえびせんべいファクトリー⇒道の駅小谷

～～～ 研修旅行に参加して ～～～

白馬・小谷グループ　北澤 多美子

１０月２５日、小雨降る朝友と２人でバスを待つ私達が最後の乗車、今回の目的地は、富山県である。バスは、南から北へ進行してきたので友との座席は、前と後ろに分かれて座った。が、休憩した時、私達が並んで座れるようにと何人かが席を移動してくださいました。その節は、ありがとうございました。

２３名を乗せたバスは一路、富山県高岡市にある「瑞龍寺」へ、そこでは、私達と同年代のガイドさんの説明を聞きながら、ぐるぐると見学して回り、覚えているのは、大きなお釜があったのと頭が猪で体が人間の仏様に使える者が、「悪いことをして戒められている」と言う説明だけで物事すぐ忘れてしまう。建物も庭も清閑としたお寺だった。

さて次は、誰もが楽しみしているお昼です。氷見漁港場外市場の「ひみ番屋街」を一通り見学して、何をたべようか？海辺＝魚と思い「海鮮丼」を注文したが、思っていたのとちょっと違っていた。次は越中富山の薬売りで知られた「広貫堂」、「源ますすしミュージアム」と「しろえびせんべいファクトリー」でお土産を買い家路に向かった。

シニア大学卒業後、同期の人達とは年に２度ほど顔を合わせるが、賛助会の人との旅行は、初めてでした。これからも、元気で色々なことに参加したいと思いました。

話は変わりますが、W杯ラグビー日本代表のパレードがありました。どの選手もインタビューされると、いかつい体とは違って「ニコニコ」と答えていました。田中史朗選手は泣き顔でしたが、皆さん「かわいい」ですよね！私達シニアも**「ニコニコ顔」で、ゴーゴー!!!**

瑞龍寺

氷見漁港 ひみ番屋街

全員集合

源ますのすしミュージアム

「賛助会員」加入のお勧め　シニア大学の２年生へ　行われた

【　１１月６日（水）１１時～１２時　於）合庁講堂 】

冒頭、大北地区賛助会の伊藤会長より「賛助会の変遷と今後の進め方」についてお話がありました。昭和 55 年ごろ、地域の高齢者の皆さんが向学心に燃え、全国に先駆けて老人大学を設立した。が、「高齢者の仲間作り、居場所作り」への意識や活動が地域にあまり浸透していないことにより賛助会制度が発足した。願わくは、シニア大学卒業と同時に入会いただく、であった。全県の会員数は、平成 15 年のピーク時、7,600 人（大北は 370 人）を超えたが、その後、減り続け現在は 2,500 人あまり（大北は 170 人）である。「世の中の移り変わりが多分に影響していると思うが、少しでも暮らしやすい地域を、自らが関わりながら作っていこうというシニア世代の参画意識が生まれて、根づいていくことが大切である」と述べられた。

大北地区賛助会への加入促進を
各グループ長により実施されました。

【池田グループ長：倉嶋住男さん】
※活動の重点４項目をＰＲ：*「 社会貢献活動！健康づくり！文化・創造！仲間づくり！ 」*
「無理なく、楽しく、息長く」をモットーに活動しています。１００歳社会を楽しく生きるため、ふる里を楽しみながら仲間と元気で過ごしましょう。

【松川グループ長：浅原政雄さん】
※お楽しみの会をＰＲ：*「 蕎麦打ち会・料理教室・自然観察・*
・写経、座禅会・カラオケを楽しむ会・絵手紙教室 」

【白馬・小谷グループ長（代）：吉澤篤さん】
※小谷が加わり新たにスタートをＰＲ：
「 特別養護老人ホーム（白嶺）での作業・クロスロード白馬、せみトンボの皆さんとの
焼肉パーティー・猿倉周辺のごみ拾い・セイタカアワダチソウの駆除作業 」
地域の中で「必要としている現場に向き合おう」を合言葉に無理せず、爽やかな汗を流しています。

【大町グループ長：伊藤甚弐さん】
※充実したイベントとサークル活動をＰＲ：
「 特養カトレヤでのしめ縄作り・鹿島荘でのカラオケ・
・自然探訪研修旅行・マレットゴルフ大会・会報発行 」
「 歴史・山野草・囲碁・傾聴 などの各サークル 」

グループ長のＰＲ

２学年の皆さん

大北地域タウンミーティング２０１９が開催されました

【 １１月６日（水）１３時００分～１５時３０分　於）大町平公民館 】

シニア世代が地域社会の中で自分らしく過ごすことができる。そして、いきいきと活躍できる「居場所」とはどのようなところなのでしょうか。「シニアの皆さん」と「シニアの力を求めている団体」が、交流し意見交換することを通して、シニアが参加しやすい「居場所」を探り、地域における更なる人生二毛作社会づくりを目指すべく、「大北地域タウンミーティング」が開催されました。

※出店団体、参加者共に大半の方が満足であるというアンケート結果を得ることができました。

【参加団体】

◆**傾聴ボランティアきくきく**　「傾聴は家庭でも社会においても役にたちます」
◆**シニア大学大北学部ＯＢサークル**　「強度の歴史探索のため神社、仏閣巡りをします」
◆**㈱セブン-イレブン・ジャパン**　「近くで便利なセブンイレブン」地域を見守る「安全、安心の拠点」
◆**大町民話の里づくりもんぺの会**　「寄ってきましょ！もんぺ屋で民話人形が待ってます。もんぺのおばちゃんのお話聞いとくれ」
◆**社会福祉協議会地域包括支援センター**　「みんなでつくる助け合いの地域づくり」
◆**北アルプス地域子ども応援プラットフォーム**　「あなたの身近にも新たな居場所、信州子どもカフェを作りましょう」
◆**レストランおこひる公堂**　「郷土料理を学び合いながら、お客様との交流を楽しみましょう」
◆**北アルプス国際芸術祭実行委員会**　「アートがつなぐ多様な人々との協働が生む、元気で魅力的なまちづくり」
◆**地域おこし協力隊北アルプス地域サポーター**　「あなたの応援が、必要です」
◆**安曇野ちひろ公園サポート隊**　「食、農、いのち、アートをテーマに様々な催しや体験が出来る公園」
◆**シニア大学専門コース**　「人生１００年 輝きと成長のために」
◆**大町市観光ボランティアの会**　「旅行者と地域に寄り添った案内を」
◆**公園サポーターの会**　「ありがとうの笑顔がうれしいボランティア活動」
◆**栄寿会（地域支え合い友の会）**　「地域を元気に楽しく和気あいあいと」
◆**信州草木染 木崎工房**　「地域資源の豊かさを知り、地域が自立できる取り組みを」
◆**山岳博物館友の会**　「心がいつも北アルプスとつながります」
◆**ゆい せきや**　「地域の皆さんの交流の場所作り」
◆**北アルプスｅｎｔｒａｎｃｅ**　「北アルプスの麓 大町市での起業をサポートします」
◆**大町市 生涯現役相談センター**　「働きたい、働ける、まだまだヤルじー、とお考えのシニアパワーは、高齢化社会における元気の原動」
◆**北アルプス広域シルバー人材センター**　「豊富な経験と知識で地域社会に貢献します」
◆**ゆずり葉の会**　「我々も来てくださる方も共に楽しみましょう」

グループでの語りの場

参加者と出展者の語りの場

参加者の感想！

「どんな活動に興味をありましたか」

●趣味のサークル活動 ●健康づくり活動 ●自治会、地区の活動
●地域の環境整備　etc

「印象に残ったこと、ご意見を教えてください」

●シニアの活動について、どのようにするか一部見えたような気がした ●どのグループも熱心に活動しているが、会員不足のようだ。やってみよう、楽しさを伝えたいと思った ●スキー観光の衰退化の回復に各スキー場で初心者向けの基本動作を教えるボランティアがあっても良いと思った（ゲレンデの真ん中で休む人がいて危険）。興味を持った方たちにスキースクールを勧めたい
●さまざまな考え、意見が聞けて良かった。今後の活動の参考にしたい　etc

令和２年度 シニア大学の学生募集！２月３日（月）～３月１６日（月）

シニア大学の学生数確保は、賛助会員数確保に直結すると思います。そして、シニア大学はシニア世代の自立を支えていく基礎になると思います。少しでも暮らしやすい地域を、私たち一人ひとりが関わりながら作っていこうというシニア世代の参画意識が醸成され、そんな気風を根づかせることが大切である気がしてなりません。

賛助会員の皆さん、シニア大学の良いところをＰＲしてください！

講　義

緊急と日頃の心がけ

脳活性化に役立つコミュニケーション

地域の歴史を学ぶフィールドワーク

自動ブレーキを体験

クラブ活動

さわやかな季節に汗を流す

好きなことに熱中する時間が楽しい

今後のイベントのお知らせ

第７回 幹事会・サポーター会議開催のお知らせ

《日　時》令和２年 ２月 ２１日（金）　１３時３０分～
《場　所》共済クラブ

行事予告

大北地区賛助会

春のスポーツ交流会「スマイルボウリング」

《日　時》令和２年 ３月 １３日（金）
　集合： 午前９時４５分　　ゲーム開始： 午前１０時
《場　所》大町市 平公民館 講堂
《申込み》各地区グループ長（５人１組で申込み下さい）
　　締切り：２月２１日（金）
　　（白馬 Gr：柏原・大町 Gr：伊藤・池田 Gr：倉嶋・松川 Gr：浅原まで）

県 シニア大学大北学部 卒業式（第３９期生）

《日　時》令和２年 ２月 １２日（水）　１０時～１１時

《場　所》大町合同庁舎 講堂